

夏期ダイヤの見直しについて

1 経緯

R8年3月に策定した「男木～高松航路改善計画」において、収支や労務環境の改善などを目指す視点から適切なダイヤの検討を行うこととしており、この度、利用実績の分析等を踏まえ、夏期ダイヤの見直しを行うもの。

【参考】計画の抜粋

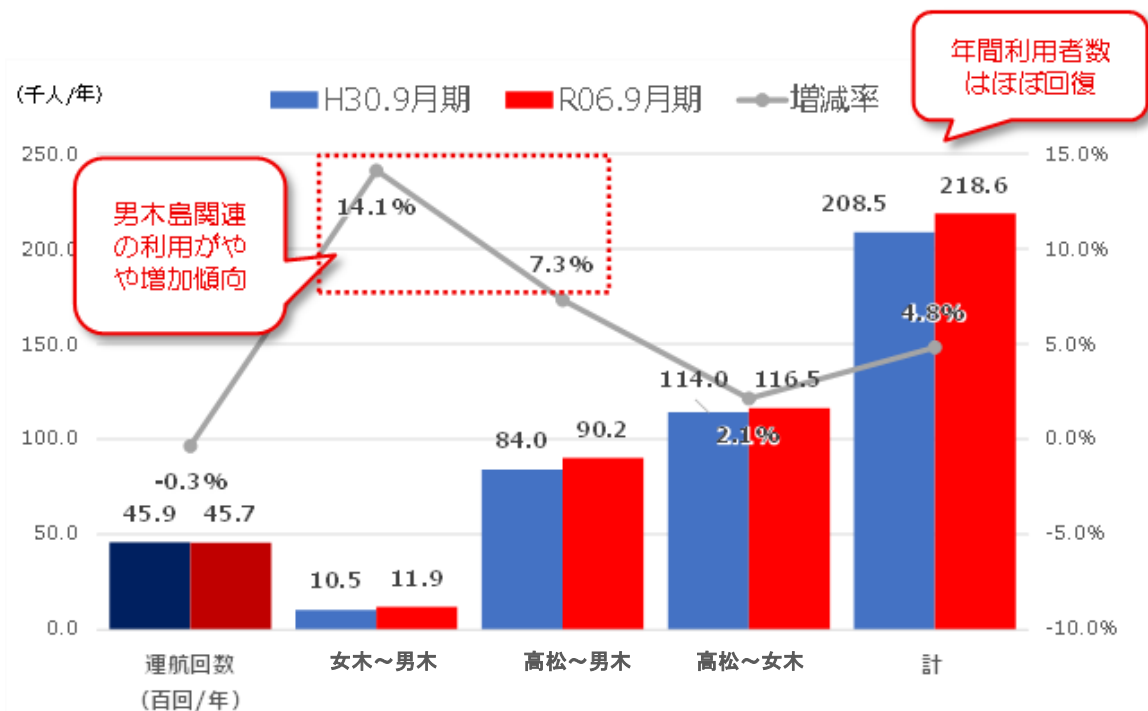
・また、適切な人材の確保、安全面への対策、昨今の物価等の高騰、厳しい収支状況等を踏まえ、船員の労務環境改善を見据えたダイヤ設定や、島民負担にも配慮しながら適切な料金設定を検討していく必要がある。

- ※ 7 航路の維持・改善に向けた基本方針
【基本方針3】 経営の安定化
（2）通常期における利用者確保 より

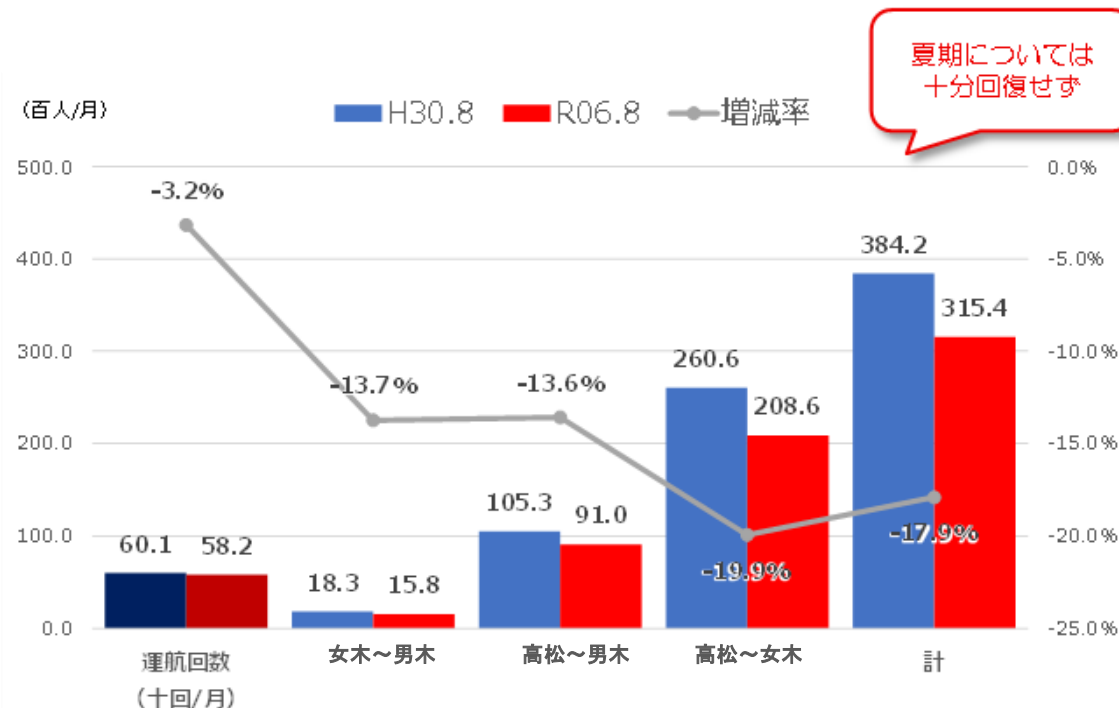
2 利用状況

(1) コロナ前後の比較

【年間利用者】



【夏期（8月）利用者】



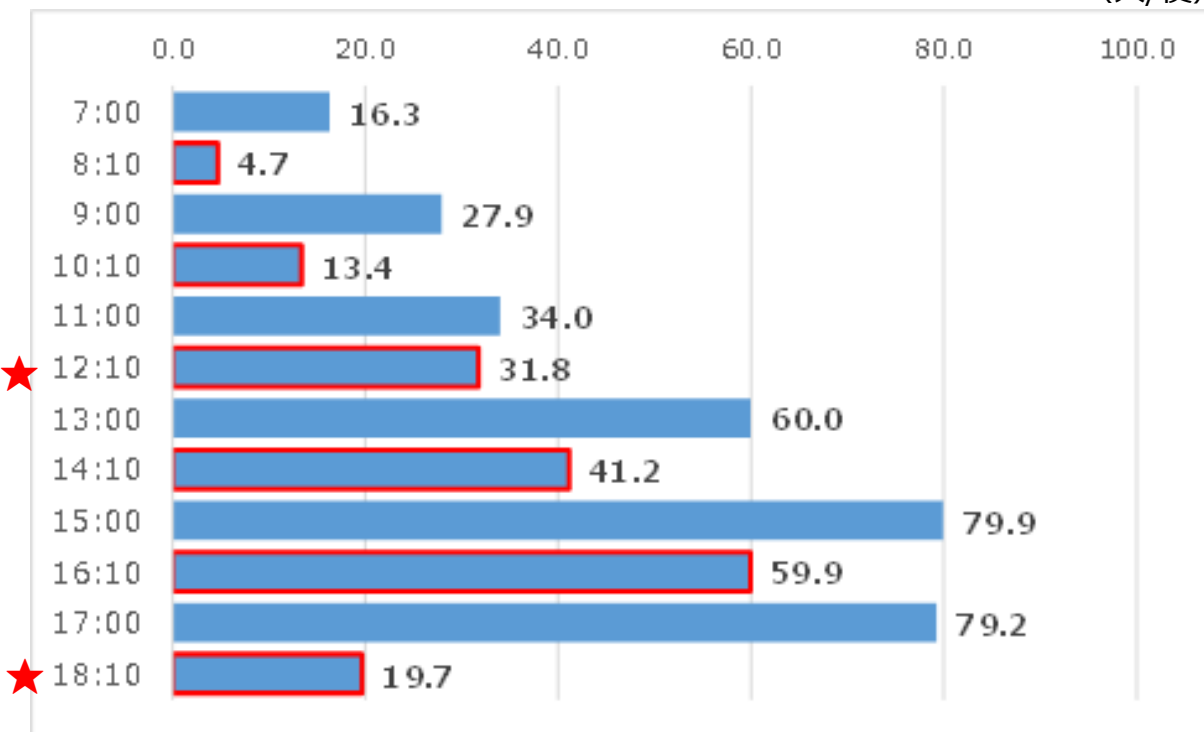
- 年間利用者数はコロナ禍で一時期落ち込んだが、R6には回復。
- 特に、女木⇔男木間、高松⇔男木の利用がやや増加。
- 一方で、女木の海水浴客等の減少が続いており、夏期臨時便を運航している8月の利用者数は十分回復していない。

2 利用状況

(2) 便ごとの利用状況

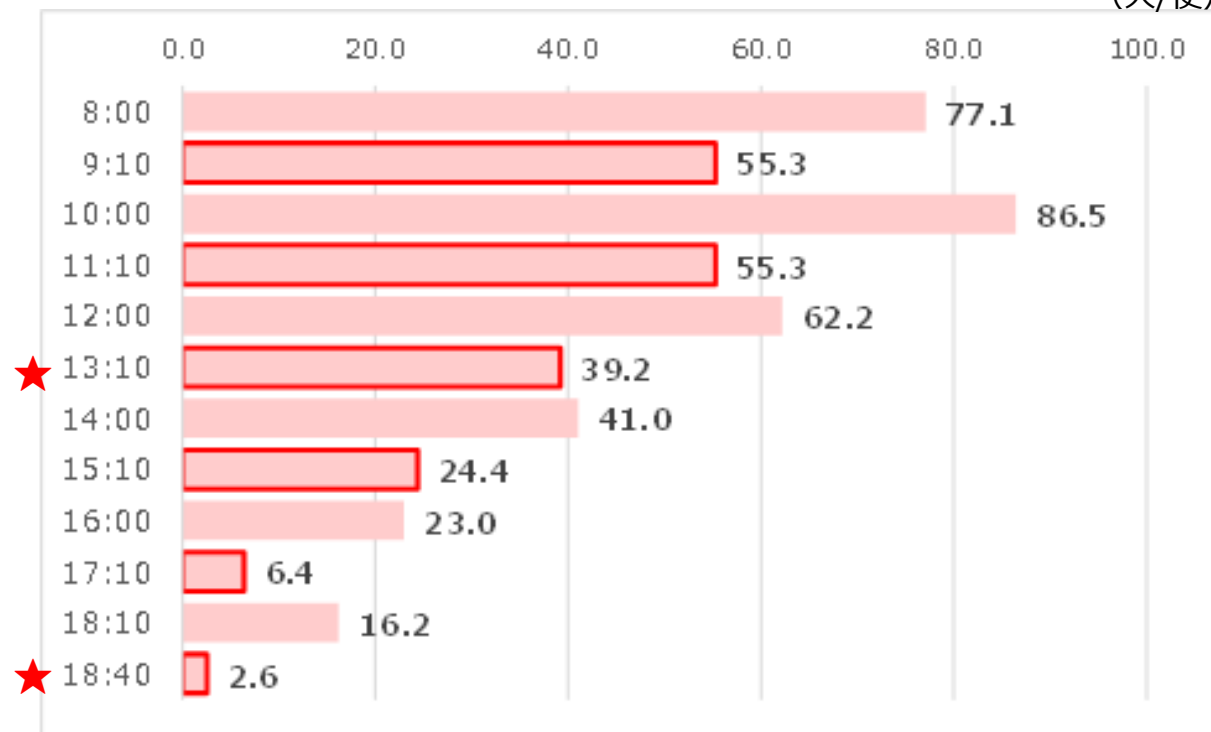
■ 男木 ⇒ 高松

(人/便)



■ 高松 ⇒ 男木

(人/便)



: 夏期臨時便 (R06.8月の平均) その他は年間平均。

★ : 今回のダイヤ改正案での減便対象 (後述)

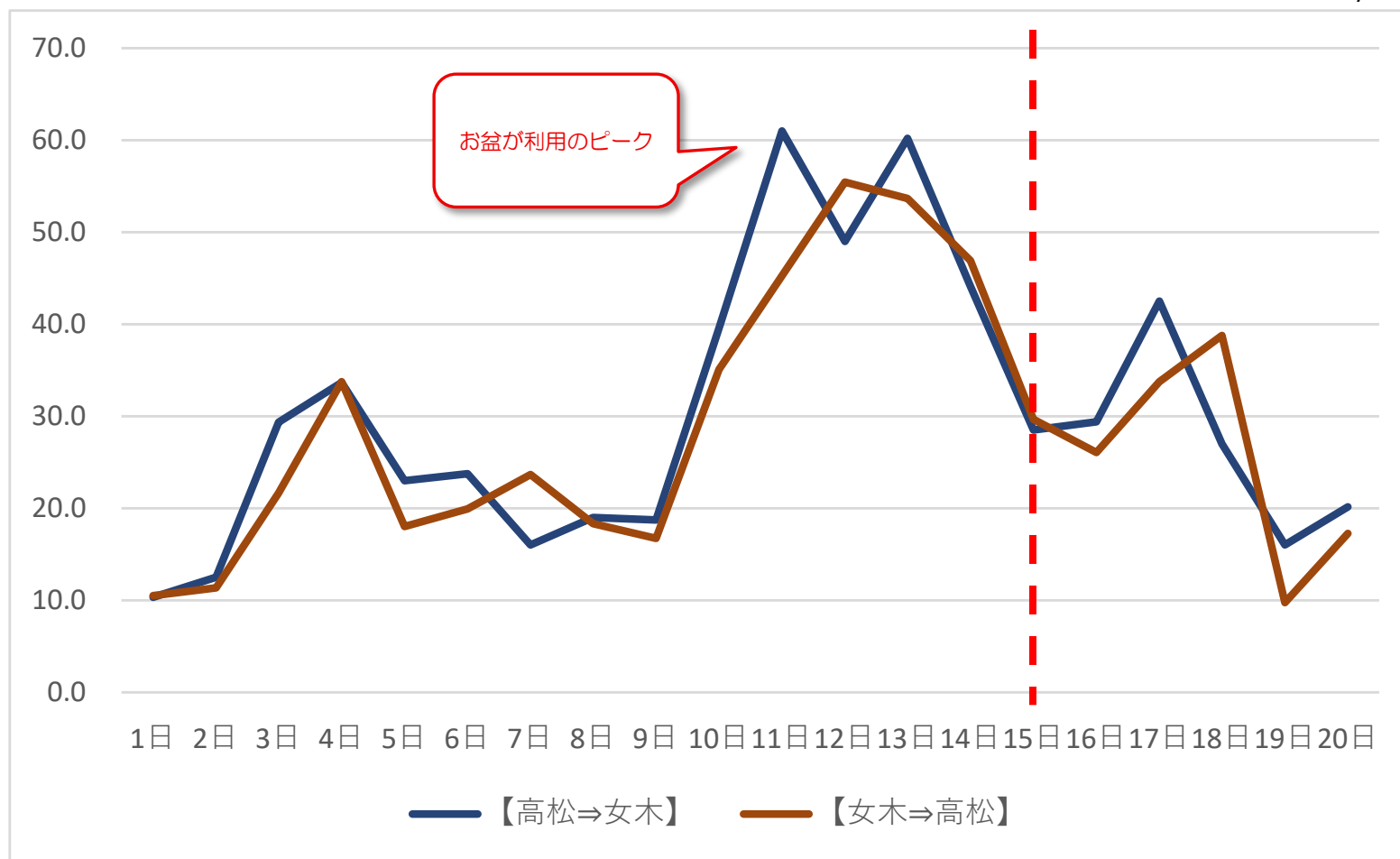
- 臨時便は通常便に比べて利用が少ない。
- 特に、男木⇒高松では昼までの便と最終便、高松⇒男木では昼以降の利用が比較的少ない。

2 利用状況

(3) 日別の利用状況

【8月臨時便の利用者】※R6年8月

(人/便)



- お盆以降は比較的利用が少なくなる。

3 改正案

(1) 新旧の比較

<現行>

【男木】 ←(4.6km)→ 【女木】 ←(5.5km)→ 【高松】

1便	7:50 (回航)→	<u>8:10</u>	→	<u>8:30</u>
		9:30	←	9:10
2便		<u>10:10</u>	→	<u>10:30</u>
		11:30	←	11:10
★ 3便		12:10	→	12:30
		13:30	←	13:10
4便		<u>14:10</u>	→	<u>14:30</u>
		15:30	←	15:10
5便		<u>16:10</u>	→	<u>16:30</u>
		17:30	←	17:10
★ 6便	19:20 ←(回航)	18:10	→	18:30
		19:00	←	18:40

運航期間：8/1～8/20

<改正後>

(凡例)

★ 減便

追加

時間変更

【男木】 ←(4.6km)→ 【女木】 ←(5.5km)→ 【高松】

1便	8:10	→	<u>8:30</u>	→	<u>8:50</u>
	9:50	←	9:30	←	9:10
2便	10:10	→	<u>10:30</u>	→	<u>10:50</u>
	11:50	←	11:30	←	11:10
(めおん男木着発時間の12：40～13：00かわす必要あり)					
3便	14:10	→	<u>14:30</u>	→	<u>14:50</u>
	15:50	←	15:30	←	15:10
4便	16:10	→	<u>16:30</u>	→	<u>16:50</u>
	17:50	←	17:30	←	17:10

運航期間：8/1～8/15

3 改正案

(2) 改正の概要

- 1日6便を4便に減便
- 運航期間を8月20日から8月15日に短縮
- 男木まで延伸
- 一部の便の時間調整

(3) ねらい・効果

- 需要に合っていないダイヤを是正する。(供給の最適化)
- 船員の負担軽減(時短、休憩時間確保)
- 縮減したコストをサービス向上につなげる。
- 女木・男木の「はしご需要」を取り込む。

(4) 実施予定時期

- 令和9年8月(夏期ダイヤ)から